

選挙公報

代議員選挙について

代議員候補者の選挙公報を掲載します。

すべての支部におきまして、立候補者が定数を超えなかったため、投票は行わず、欠員がある支部においては、欠員を各支部長より推薦頂きます。

2022年 5 月

一般社団法人 兵庫県理学療法士会
選挙管理委員会

代議員立候補者

神戸（東）支部

定数：11名

立候補者数：6名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 梶家 慎吾

年齢 45

勤務先名 (株) Steps

所属支部 神戸(東)



氏名 上野 勝弘

年齢 48

勤務先名 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院

所属支部 神戸(東)

経歴

啓発部部員
 研修部部員
 卒後教育部部員
 総務部部員(2014年~2018年)
 総務部部長(2018年~)

経歴

【学歴】平成11年3月国際医療福祉大学卒業、令和2年9月兵庫県立大学大学院経営研究科医療マネジメントコース卒業【職歴】平成11年5月医療法人康雄会入社 西病院勤務、平成13年5月介護老人保健施設ケアホームすばる勤務、平成14年5月西病院勤務、平成25年4月西記念ポートアイランドリハビリテーション病院勤務、リハビリテーション科統括科長【資格】平成11年4月理学療法士免許取得、平成22年1月3学会合同呼吸療法認定士【県士会活動】平成30年8月表彰委員会委員、令和2年6月 代議員

立候補の趣旨

現在、私は総務部長を拝命しており、兵庫県理学療法士会代議員として県士会活動にも参加させていただいております。昨今の制度改定などにより理学療法士を取り巻く環境や処遇は目まぐるしく変化しています。そういった状況でも新しく理学療法士として兵庫県でリハビリテーションに従事していただく方がたくさんおられます。兵庫県の代議員としてそういった方々が有意義に理学療法士として仕事に従事できる社会を作っていくことも私の仕事と考えております。兵庫県だけでなく日本理学療法士協会においても会員数の減少が問題となってきています。そこには、協会や県士会の想いがあまりうまく伝わっていない事も要因となっていると感じています。私は、代議員として協会や県士会の想いをしっかりと会員の皆様に伝えること、そして皆様の声を兵庫県理学療法士会会長をはじめとする理事の皆様に伝えて行かなければならないと考えています。県士会運営側と会員側のシームレスな関係性を作ることが兵庫県理学療法士会の発展にも繋がると考えております。これから兵庫県内でご活躍される若い世代の皆様が安心して仕事を続けていける環境作り、魅力ある県士会となるように尽力して参りますので、何卒、宜しくお願い致します。

立候補の趣旨

理学療法士養成校の増加とともに士会員数も急増する中、社会保障制度は2025年の地域包括ケアシステム構築へ、また、2040年問題の対応へと制度設計を転換してきています。医療介護分野は急性期・回復期・生活期と分化が進み、理学療法士が関わる時期も分化されてきました。近年は起業される方々も増え、予防分野を含め理学療法士の活動の場は広がり、時代が大きく変化しています。多様な障害を負った方々へ質の高い理学療法の提供が求められる中、医療機関では病床機能分化から、急性期・回復期・生活期というシームレスな経過を追うことは困難となり、また、医療技術の発展から多くの知識・技術が必要とされています。若手理学療法士を含め、私たち理学療法士が各期を経験しておくことは、地域包括ケアシステムの医療・介護・予防分野に関わる上で重要です。将来を見据え、医療技術の進歩に見合う生涯学習が続けられるよう協会の研修体制を充足すること、また、医療・介護・地域の事業所が連携を図れるような仕組みができないう提案していきます。多くの若手世代が主力として取り組めるよう、諸先輩方の経験を踏襲しつつも時代の変化に柔軟に対応しながら、次世代リーダーへ繋いでいくことが大切ではないかと考えております。2024年には医療・介護同時改定も待ち受け、未だCOVID-19の世界的な蔓延から私たちが働く施設では感染リスクと背中合わせの対応に迫られておりますが、理学療法士として社会の中で何ができるかを考え、微力ではありますが兵庫県理学療法士協会の活動に寄与していきたいと思っております。



氏名 西原 浩真

年齢 35

勤務先名 神戸市立医療センター中央市民病院

所属支部 神戸（東）



氏名 徳嶋 慎太郎

年齢 31

勤務先名 神戸平成病院

所属支部 神戸（東）

経歴

【職歴】
 2009年 3月 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 卒業
 2009年 4月 理学療法士免許 取得
 同年 4月 神戸市立医療センター中央市民病院 入職
 【士会活動】
 2013年～2021年 神戸東支部運営委員
 2021年～現在 神戸東支部 支部長

経歴

2015 多摩川病院リハビリテーション部 主任
 2016 東京都理学療法士協会 代議員
 2017 東京都理学療法士協会 北多摩ブロック世話人
 2021 神戸平成病院リハビリテーション部 係長
 2022 神戸平成病院リハビリテーション部 課長
 2022 コメディカル人材育成ラボ 代表

立候補の趣旨

私は13年間、超急性期の臨床現場で走り続け、昨年度からは神戸東支部の支部長として、士会活動に尽力しております。またここ2年間は、新型コロナウイルス患者の早期リハビリテーションにも携わってきました。この2年間の経験から、患者の機能回復を長期的な目線で捉えられる理学療法士なしに、退院支援や地域連携は始まらない！と確信しました。いつの時代も理学療法士は楽しいし、やりがいに溢れ、私達にしか出来ない仕事があります。だからこそ、with コロナ時代で様々な制約がある中、理学療法士を目指す学生や新入理学療法士の方々は、豊かな未来を創造する若い力であり、私達の財産であると思います。つまり、最も会員数の多い神戸東支部は、無限の可能性を秘めています。彼らのために私は、現場の声を届けるべく、今回、代議員に立候補させて頂きました。ぜひ、代議員として神戸東支部の若い力を結集し、会員ファーストの県士会を目指したいです。

立候補の趣旨

COVID-19の流行をはじめ、変化の激しい現代において、理学療法士という職について考えていくためにも協会の活動は重要と考えます。

社会活動を営みにくくなった今の環境において、感染対策を講じた上での横のつながりの強化はより求められていると考えます。

管理職という立場から、未来に向けた健全で前向きな意見交換を実践したいと思います。

よろしくお願い申し上げます。



氏名 大塚 脩斗

年齢 28

勤務先名 神戸市立医療センター中央市民病院

所属支部 神戸（東）



氏名 高本 浩路

年齢 50

勤務先名 神戸赤十字病院

所属支部 神戸（東）

経歴

<学歴／職歴>

2016年 神戸大学医学部保健学科 卒業
 2018年 神戸市立医療センター中央市民病院 レジデント 修了
 2018年～現在 神戸市立医療センター中央市民病院
 2020年 兵庫医療大学 医療科学研究科 修士課程 修了

<士会活動 等>
 2018年～現在 兵庫県理学療法士会 神戸東支部 運営委員
 2018年～現在 兵庫県理学療法士連盟 部員
 2019年～現在 兵庫県理学療法士会 神戸東支部 管理者ネットワーク世話人
 2020年～現在 兵庫県理学療法士会 代議員
 2021年～現在 日本循環器理学療法学会 SNS・ダイバーシティ推進委員会

経歴

平成4年度 行岡医学技術専門学校卒業
 平成5年度 須磨赤十字病院入職
 平成6年度～平成11年度 資料調査部員
 平成15年8月 統廃合によりHAT神戸の地に（新）神戸赤十字病院として開院
 平成28年度～現在 災害対策部 副部長

立候補の趣旨

この度は以下の3点を実現できるように、代議員に立候補致しました。

- ・県士会員が、県士会の意義や動向を知ることができるよう活動すること
- ・代議員のネットワークを構築し、情報共有と意見交換を実施すること
- ・集約した意見を県士会へ届け、偏向のない意思決定を推進すること

1期目におきましては、2020年度および2021年度の総会において、
 ①情報の開示により士会活動の透明性を図ること
 ②年会費の減額および士会員への還元を増大させること
 上記の2点に関する質疑を行い、議事録の公開や会費の適正利用について検討する機会を創って頂くことができました。2期目においても、特に若手の士会員の皆様の思いをお伝えして、より良い組織運営に貢献できるよう努めたいと思います。ご理解、ご支援頂きますと幸いです。よろしく願い申し上げます。

立候補の趣旨

長い間士会活動と離れ、日々の業務・災害医療に趣を変えて活動してまいりました。その間に医療制度改革、地域包括ケア制度、働き方改革等私たちが働く環境が大きく変化しています。また協会では新生涯学習制度、養成施設指導ガイドラインが整備され新たに理学療法士になった方、志す方の環境も大きく変わりました。この流れに取り残されないようここ数年は積極的に士会活動・地域活動・協会ネットワークに参加し、顔の見える関係作りを行い、“茹でガエル”にならないよう情報収集・集約し行動してきました。私は20年以上災害医療に興味を持ち活動してきました。情報を集約し発信する事の重要性”コミュニケーション”は災害現場での共通言語”CSCATTT”の二つ目のCに提示されています。災害現場での”C”は、日々の生活・仕事の中でも十分に根付いている事を再認識し、この経験を士会活動にも役立てると気づきました。職場での中堅の立場から情報、災害医療で培った他施設・他職種からの情報、近隣施設との交流から情報を集約し発信することで、これからの士会活動の発展、理学療法士の発展に微力ながら応援できると考え、代議員に立候補しました。どうぞよろしく願い致します。

代議員立候補者

神戸（西）支部

定数：8名

立候補者数：6名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 山本 直樹

年齢 51

勤務先名 兵庫県立リハビリテーション中央病院

所属支部 神戸（西）



氏名 戒 智史

年齢 41

勤務先名 名谷病院

所属支部 神戸（西）

経歴

1992年 理学療法士免許取得
 2004～2006年 広報部部長
 2008～2017年 表彰委員会委員
 2020年～ 兵庫県理学療法士会代議員

経歴

職歴
 2003年 医療法人社団董会 名谷病院入職

士会活動
 2017年 神戸市リハ職種地域支援協議会 垂水区担当
 協会指定管理者ネットワーク神戸（西）支部世話人
 2020年 神戸（西）支部 支部長
 兵庫県リハ三士会地域支援推進協議会 企画運営委員
 神戸市リハ職種地域支援協議会 幹事
 神戸（西）支部 代議員

2021年 感染予防対策委員会 委員

社会活動
 2017年 NPO法人エナガの会 理事
 2022年 神戸地域一体化リハビリテーションコンソーシアム
 （略称：キュア神戸）委員

立候補の趣旨

昭和42年に兵庫県理学療法士会が設立され、50年以上が経過しました。会員数は6000名を超え、学術・研修活動の一部を含む士会活動が2次保健医療圏域に準じた11の支部ごとに運営されるようになった今日、我々の県士会活動への関わり方が変化してきています。

私は、令和2年より代議員を務めさせて頂き、県士会総会を通じて、その活動の詳細や今後の方向性についての報告を受ける中で、執行部と各支部が多くの議論を交わしながら連携していく必要性を感じています。

これからの士会活動において重要なことは、執行部からの指示や要望に応えるだけでなく、我々一人ひとりの提案を如何に執行部に伝え、県士会活動をより良い活動にしていくかということです。

先人の方々によって築き上げられた兵庫県理学療法士会の多くの功績に、我々が新しい風を吹き込み、次世代へと受け継ぐために、これからの歩みについて真剣に考え、士会員一人ひとりの声を中央に届けることが必要です。

私自身、まだまだ微力ではありますが、先人の方々から学んだ “新しいことに挑戦し続ける開拓者精神” を受け継ぎ、皆様の声を神戸西支部の代表として届け、県士会の発展に貢献したいと考えています。

どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

立候補の趣旨

私は回復期の病院で医療と介護分野のマネジメントに携わってきましたが、在宅と医療の連携が不十分であることを痛感しております。これは私だけでなく多くの会員が実感していることではないでしょうか。実感はしているが、実行するまでには至っていないのが現状かと思えます。

私は県士会や社会活動を通じて、多くの会員の声を聞き、リハビリテーションの連携に寄与していきたいと思えます。同時に県士会の会員のために、今以上メリットのある組織にし、また会員の声を役員に届けられるように努めたいと思えます。



氏名 中村 竹男
 年齢 40
 勤務先名 株式会社ラヴィー
 所属支部 神戸（西）



氏名 森澤 裕貴
 年齢 39
 勤務先名 野瀬病院
 所属支部 神戸（西）

経歴

【職歴】
 2004年 医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院
 2005年 株式会社ラヴィー 訪問看護・リハステーションラヴィー
 2018年 株式会社ラヴィー 法人本部

【県士会活動】
 2015年～ 兵庫県理学療法士会 保健福祉部
 2016年～ 兵庫県リハ3士会合同地域支援推進協議会企画運営委員会

【社会活動】
 2018年～ 西区医療介護サポートセンター研修小委員会

経歴

平成17年 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院
 平成23年 医療法人社団 十善会 野瀬病院
 平成30年 野瀬病院 リハビリテーション科 科長

立候補の趣旨

私は神戸市西区で訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所を運営しながら、訪問看護ステーションからのリハビリテーション業務にも従事しております。
 私自身が在宅でのリハビリテーションを始めた当時と比べて、在宅で活躍する理学療法士は増加しており、働き方も多様化しています。
 昨今では私たちが活動する医療・介護・福祉領域でも「働き方改革」、「労働生産性」、「DX化」等の言葉をよく耳にするようになり、個人または組織としての効率性と安全性が求められています。そのため、この効率性と安全性に向けた取り組みは各所属先だけでなく、各地域の県士会員間でも組織的に取り組む必要があると考えています。
 このような様々な背景とこれまでの県士会等での活動を踏まえて、代議員として県士会員からより多くの意見を取り入れた上で、県士会員間でのネットワーク機能の更なる充実と他職種との協働・連携を高めることができるような活動をしていきたいと思い、立候補いたします。

立候補の趣旨

この度、兵庫県理学療法士協会の代議員に立候補させていただきました森澤裕貴です。

患者さん、利用者さんと向き合って18年になりますが、理学療法士という仕事が本当に素晴らしい仕事だと思う気持ちは現在に至るまで、常々持ち続けております。

理学療法士を取り巻く環境、求められる役割は日々変化しており、この変化の中で自身自身、理学療法士としてこういった形で社会貢献できるのか自問する毎日であります。管理職となり、多くのスタッフを抱えるようになってからはさらにその思いは強くなっております。

現場で働く理学療法士と、日々活動していただいている兵庫県理学療法士協会の繋ぎ役となることで、現場の声を県士会に、県士会の考えを現場に伝えることができればという思いで代議員に立候補させていただきました。

どうぞよろしくお願い致します。



氏名 上野 真也

年齢 35

勤務先名 名谷病院

所属支部 神戸（西）



氏名 伊藤 史哲

年齢 30

勤務先名 広野高原病院

所属支部 神戸（西）

経歴

2020-2021年度 兵庫県理学療法士協会 神戸（西）支部 代議員

経歴

職歴

2015年～現在 医療法人博愛会 広野高原病院

士会活動

2018年～ 神戸（西）支部運営委員

2021年～ 神戸（西）支部副支部長

立候補の趣旨

現在、臨床現場を中心に10年間、理学療法士として従事しております。現場で痛感するのは昨今の協会離れです。若く素質のあるたくさんの理学療法士が理学療法士協会に入会する意味について疑問を持ち、そして退会していく様子を目の当たりにします。医療・介護業界が激変していく近年、このような現状を少しでも変えたい。力強い組織になるため尽力したい。そのような思いで立候補をさせていただきました。

立候補の趣旨

コロナ禍や物価の高騰等、厳しい状況が続いております。また、今年度から新生涯学習制度が始まり、転換期を迎えております。その中で理学療法士の質の向上もそうですが、少しでも現場の声を協会活動に活かすことで、理学療法士が働きやすい環境に少しでも近づけ、理学療法士や地域の皆様が笑顔で過ごせるように何かしらの協力ができればと思い、昨年度に引き続き立候補させていただきました。微力ではございますが、精一杯頑張っております。よろしくお願いいたします。

代議員立候補者

阪神南（尼崎）支部

定数：6名

立候補者数：6名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 館 謙太

年齢 42

勤務先名 園田病院

所属支部 阪神南（尼崎）



氏名 川端 重樹

年齢 42

勤務先名 はくほう会セントラル病院

所属支部 阪神南（尼崎）

経歴

平成14年、医療法人 旭会 園田病院リハビリテーション科 入職
 平成22年、同法人 そのだ介護老人保健施設リハビリテーション課 配属
 平成25年、同法人 そのだケアプランセンター 配属
 平成30年、同法人 そのだ介護老人保健施設 相談課 配属

経歴

2003年 おおくまりハビリテーション病院
 2005年 株式会社 岩田
 2009年 おおくまセントラル病院
 2015年 はくほう会セントラル病院
 現在 はくほう会セントラル病院 経営情報課兼リハビリテーション部 課長

立候補の趣旨

約12年間兵庫県理学療法士会 阪神南支部の運営委員をさせていただいております。また、仕事でも理学療法士として病院医療での臨床経験だけでなく、介護保険下での訪問リハビリテーション、老健施設での入所通所におけるリハビリテーション、またケアマネジャーとしてリハ的視点をもったケアマネジメントの実践や、現在は地域支援における総合相談支援をさせていただいております。これも、理学療法士としての基礎で成り立ち、先輩後輩に支えられて成り立っていると強く思っています。このような経験や繋がりを次世代にも繋げていくためのお役に立ちたく、立候補させていただきました。よろしくお願いいたします。

立候補の趣旨

私は理学療法士になって以来、尼崎市内の病院や株式会社で勤務をして参りました。現在では、兵庫県理学療法士会 阪神南尼崎支部の支部長として活動させて頂いております。そのような中で、この尼崎支部の会員の皆様にとって有益な機会をお届けするように努めて参りました。この度は、より尼崎支部会員の皆様のお声をお聞かせ頂き、その内容を上申し、少しでも反映して活かしていきたいと立候補させて頂きました。ここ数年のコロナ禍や新たな生涯学習プログラムの開始と我々の取り巻く状況は変化を続けています。この変化に対応できるように様々な情報提供や学びの機会を会員の皆様と共有できるように引き続き努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



氏名 福井 浩之
 年齢 39
 勤務先名 関西労災病院
 所属支部 阪神南（尼崎）



氏名 小川 智之
 年齢 39
 勤務先名 介護老人保健施設ローランド
 所属支部 阪神南（尼崎）

経歴

2004年3月神戸総合医療専門学校卒業、4月関西労災病院入職。
 2020年4月大阪労災病院に1年勤務した後、2021年4月より関西労災病院に勤務

経歴

H17年 尼崎中央病院入職
 H26年 同法人 介護老人保健施設ローランド 異動
 H28～ 兵庫県理学療法士会 災害対策委員

立候補の趣旨

私は現在尼崎支部の運営委員に携わり10年以上経ちます。この10年で、行政も大きく変わり、県士会の運営方法も大きく変化してきました。また、近年、学生実習のあり方も大きく変化し、卒業した新人の教育が病院で必要となってきました。数年前の県士会の運営方法の変化（支部化）で大きく支部の運営方法も変わり、よりその地域に合わせた支部運営が可能になってきました。

そこで、私の立候補の趣旨は、尼崎支部でより尼崎地域の新人育成のための勉強会や研修会を開催することです。勉強会や研修会を各施設という壁を超え、著名な先生の研究会に加え、各施設が新人向けに行っている、中堅が新人に行う勉強会なども支部の運営に取り入れ、各施設の新人が参加できるものなどを作っていきたいと考えています。

立候補の趣旨

H28年より兵庫県理学療法士会の災害対策委員会の立ち上げに関わり、現在は災害対策部として活動しております。その中で、連携する事の大切さと難しさを感じています。兵庫県は東西南北広い範囲での士会運営となっています。そのため有事の際には各支部同士の連携、助け合いが不可欠になります。より強い組織作りが出来るよう士会活動に取り組みたい所存でございます。



氏名 酒井 直人

年齢 36

勤務先名 訪問看護ステーションふれあい

所属支部 阪神南（尼崎）



氏名 城戸 悠佑

年齢 35

勤務先名 ゆたかクリニック

所属支部 阪神南（尼崎）

経歴

2008年 社会医療法人 明生会 介護老人保健施設 桜の宮苑 入職
 2012年 阪神医療生活協同組合 訪問看護ステーション ふれあい 入職
 2018年 阪神南（尼崎）支部 運営委員
 現在に至る

経歴

平成20年 理学療法士免許取得
 平成20年 医療法人 盈進会 岸和田盈進会病院 入職
 平成27年 医療法人 桜会 ゆたかクリニック 入職
 平成29年 阪神南（尼崎）支部 運営委員 就任
 令和2年 兵庫県理学療法士会 代議員 就任

立候補の趣旨

兵庫県理学療法士協会の代議員選挙に立候補した酒井直人です。
 コロナ下での通常業務や色々な地域活動において、個人での活動に困難がありました。
 そのような経験を通し、やはり理学療法士個人としてだけでなく、
 団体として動く必要性を感じました。
 皆様がより活動しやすいように微力ながらお役に立てればと思い立候補しました。
 皆様、宜しくお願い致します。

立候補の趣旨

この度、代議員に立候補いたします城戸と申します。
 前回は代議員を務めさせて頂き、今回で2期目の立候補となります。
 コロナ禍においては、兵庫県士会の動向を気にされた方も多かったと思います。
 私自身、クリニックでの外来業務に従事し、訪問リハビリテーション、通所リハビリ
 テーションの管理運営も行うなかで戸惑いや悩みを抱え、県士会の動きを気にする
 機会が増えました。兵庫県理学療法士会においては、会員の皆様と県士会との
 コミュニケーションがより密になって欲しいという思いがあります。
 社会の変動とともに未来を見据えた兵庫県士会の大きな流れがあるなかで、会員
 皆様からの現場のニーズに答えられているかという課題があると感じます。実際には
 現場からの声を県士会に十分に送ることができていない現状があるように思います。
 私は代議員を通してその橋渡的存在を目指したいと思っております。

代議員立候補者

阪神南（西宮・芦屋）支部

定数：6名

立候補者数：2名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 宇渡 竜太郎

年齢 39

勤務先名 西宮協立リハビリテーション病院

所属支部 阪神南（西宮・芦屋）



氏名 水田 潤史

年齢 42

勤務先名 リハビリモンスター芦屋

所属支部 阪神南（西宮・芦屋）

経歴

2005年 理学療法士免許取得
2021年 阪神南（西宮・芦屋）代議員

経歴

職歴

2005年4月 医療法人協和会 協和マリナホスピタル 入職
2020年3月 医療法人協和会 協和マリナホスピタル 退職
2020年4月 株式会社PLAST 入社
2020年5月～ リハビリモンスター芦屋 施設長

県士会活動

2015年～ 一般社団法人 兵庫県理学療法士会 阪神南（西宮・芦屋）支部長
2018年 第30回兵庫県理学療法学会 準備委員長
2020年～ 一般社団法人 兵庫県理学療法士会 代議員
2022年 第61回近畿理学療法学会 事務局長

立候補の趣旨

この度、兵庫県理学療法士会代議員選挙に立候補いたしました宇渡竜太郎と申します。これまで理学療法士協会の運営活動に携わることも少なく過ごしてきましたが、経験者として少しでも役にたてるのではないかと考え立候補しました。今年度より新生涯学習システムが開始されます。多くの先生方が学習しやすいように橋渡しできるように関わっていければと考えています。どうか皆様からのご支援を受け賜りますようよろしくお願いいたします。

立候補の趣旨

私は15年間の病院勤務の後、現在は株式会社PLASTに入社しデイサービス事業所で勤務をしています。そんな中、病院（急性期・回復期等）で求められる理学療法士像と生活期で求められる理学療法士像の違いや、理学療法士の立ち振る舞い、意識の違いなどとも感じています。また、実際に行っている理学療法に付帯する業務も含め多くの違いがあり、理学療法士の可能性と危うさを感じます。「可能性」とは、理学療法士が社会の中で求められ活躍できる環境がまだまだあるということ。その中で、毎年エネルギーに満ち溢れた若い会員が生まれ、新しい風を協会、士会に運んでくれているということです。しかし、その風をうまく捉えることができれば理学療法士にとって不利益となる危うさもあると思います。理学療法士が社会の中でどのように進んでいくのかなど、多くの会員の想いを聞き繋げ、より多くの会員が、また理学療法士が少しでも笑顔になれるようお手伝いができれば幸いです。その結果、周囲の方々への支援につながると信じています。そのために支部長として、また代議員として務めることができればと思います。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

代議員立候補者

阪神北支部

定数：7名

立候補者数：1名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、
候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 和田 真明

年齢 36

勤務先名 三田市民病院

所属支部 阪神北

経歴

2008年 神戸大学医学部保健学科理学療法専攻 卒業
2008年三田市民病院リハビリテーション科 入職

立候補の趣旨

会員の皆様と兵庫県理学療法士会の橋渡しができるよう頑張っていきたいと思えます。
どうぞよろしく願い致します。

代議員立候補者

東播磨支部

定数：8名

立候補者数：0名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

代議員立候補者

北播磨・丹波支部

定数：5名

立候補者数：2名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 鵜鷹 正敏

年齢 53

勤務先名 西脇市立西脇病院

所属支部 北播磨・丹波



氏名 北嶋 康広

年齢 53

勤務先名 多可赤十字病院

所属支部 北播磨・丹波

経歴

平成3年4月 兵庫県理学療法士会 入会
 平成8年～10年 資料調査部 部員
 平成12年～13年 卒後教育部 部員
 平成14年～19年 会誌編集委員会 委員長
 前回 兵庫県理学療法士会 代議員（北播磨・丹波）

経歴

多可赤十字病院
 過去に
 北播磨丹波ブロック長
 兵庫県理学療法学会 大会長

立候補の趣旨

西脇市立西脇病院の鵜鷹正敏（うたかまさとし）と申します。この度、2022年度兵庫県理学療法士会 代議員選挙に立候補させていただきます。
 前回の立候補趣旨では士会員の増加に伴う施設間の情報共有や作業療法士、言語聴覚士など北播磨・丹波地域のリハビリ関連職種や医療介護職との情報共有などを代議員の立場から更に尽力して活性化していきたいと考えていましたが、コロナ禍の影響もあり、ほとんど成果が残せない状況でした。
 まだまだコロナの終息が見えにくいですが、自分の立場や培ってきた経験を生かしながら、もう一度代議員として活動できる機会を与えていただきたいと考えています。
 最後に、北播磨・丹波地域の士会員の思いが少しでも士会に届くような働きかけを行なっていきたいと考えています。よろしくご願ひ申し上げます。

立候補の趣旨

北播磨丹波ブロックが円滑に運営できるように、支部長の支援をしていきたいと考えています。よろしくご願ひいたします。

代議員立候補者

中播磨支部

定数：7名

立候補者数：3名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 三木 大輔

年齢 37

勤務先名 石川病院

所属支部 中播磨



氏名 海部 祐史

年齢 37

勤務先名 石川病院

所属支部 中播磨

経歴

2006年 3月 神戸総合医療専門学校卒業
 2006年 仁寿会石川病院入職
 2010年 3学会呼吸療法認定士取得
 2013年 兵庫県理学療法士会 中播磨支部 部員
 2013年 心臓リハビリテーション指導士取得
 2015年 石川病院リハビリテーション部 主任
 2017年 石川病院リハビリテーション部 室長
 2017年 介護支援専門員取得
 2019年 兵庫県理学療法士会 中播磨支部 副支部長
 2020年 兵庫県理学療法士会 中播磨支部 代議員

経歴

<学歴・職歴>
 2007年 吉備国際大学 保健科学部 理学療法学科 卒業
 同年 石川病院 リハビリテーション室 入職
 現在に至る
 <資格>
 認定理学療法士（管理・運営／脳卒中）、地域ケア会議・介護予防推進リーダー、協会指定管理者（上級）、回復期セラピストマネージャー、心臓リハビリテーション指導士、3学会合同呼吸療法認定士
 <活動>
 管理者ネットワーク中播磨支部 グループ世話人
 2020-2021年 兵庫県理学療法士会 中播磨支部 代議員

立候補の趣旨

2013年より、中播磨支部の役員として活動を行ってまいりました。以降約10年間、支部会員は年々増加し、600人を超えるに至っております。引きつづき、皆様の要望、ご意見に基づいた活動を通して、中播磨支部の発展に寄与したいと考えております。よろしくお願い致します。

立候補の趣旨

中播磨支部における会員数は600を超え、兵庫県下においても大きな組織となりました。前回に引き続き、中播磨支部の皆様の意見や思いが県士会活動に少しでも反映されるように努力していきたいと思っております。代議員の2つの役割である「総会への参加」「役員選挙での投票」にて自身がどのような役割を果たせるかは、まだ模索中ではありますが、ご指導とご支援のほどよろしくお願いいたします。



氏名 立石 大樹

年齢 33

勤務先名 ひめじ地域支援リハビリ訪問看護
ステーション

所属支部 中播磨

経歴

立候補の趣旨

この度、立候補させていただきました、ひめじ地域支援リハビリ訪問看護ステーションの立石大樹です。

これまで、病院や老人保健施設、訪問看護ステーションでの職務の経験から、理学療法士のできること、可能性をととも感じています。

尊敬する先輩から頂いた言葉で「理学療法士は人の人生を変えられる」との言葉を胸に研鑽を続けています。

しかし地域団体での有志活動を通じて、理学療法士はまだ世間に知られていないことも痛感しました。

私たちのできること、地域に還元できることを多くの方々に知ってほしい、そして地域の方々の力になるために知識・技術をより深めていくことが重要と考えています。

私たち理学療法士が持つ専門性を社会に還元するために何がなかを考え、研鑽・行動する時だと思えます。

兵庫県、そして中播磨に住む地域の方々に還元できたらとの想いで立候補致しました。よろしくお願ひ致します。

代議員立候補者

西播磨支部

定数：4名

立候補者数：2名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 濱田 松彦

年齢 52

勤務先名 龍野中央病院

所属支部 西播磨



氏名 反橋 浩二

年齢 48

勤務先名 佐用中央病院

所属支部 西播磨

経歴

協会・士会役員歴
 1993～2000年 兵庫県理学療法士会西播磨ブロック運営委員
 2000～2003年 兵庫県理学療法士会資料調査部部長
 2003～2015年 兵庫県理学療法士会西播磨ブロック長
 2015年～現在 兵庫県理学療法士会卒前教育部長

2006年 第19回兵庫県理学療法学会準備委員長
 2014年 第26回兵庫県理学療法学会大会準備委員長

経歴

平成24年～ 西播磨ブロック運営委員
 平成26年～ 西播磨ブロック副ブロック長
 平成30年～ 西播磨支部副支部長
 令和3年～現在 西播磨支部支部長

立候補の趣旨

会員数が増大している現在、日本理学療法士協会と県士会のつながりは重要です。私は国民の生活の質の向上、健康増進の為に日々活動している理学療法士を柔軟に後方支援していける士会運営が行えるよう、その声を届ける両者のつなぎ役として邁進したい所存です。

これまでの士会活動の経験を踏まえ、県士会員へ伝えることをしっかりと行っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

立候補の趣旨

私は兵庫県下で高齢化率が非常に高い町で医療介護分野に携わっています。1日の約半分を病院の中で、約半分を訪問リハビリに従事し、行政とは介護予防で関わり年々理学療法士の役割を理解していただけるようになったと感じています。

スポーツ分野では現場での活動も継続し医師と連携し現場と医療を繋ぐことも少しずつ経験しています。

コロナ禍の影響も受けて、我々理学療法士を取り巻く環境も少しづつ変化が出てきているように感じます。

世界の動向に目を向けつつ、西播磨支部での会員間の横つながりを大切にしながら、現在までに構築してきたネットワークをさらに広げ、患者や利用者、行政、地域にとって必要な時に必要なだけ必要な理学療法を提供できる環境作りをしていくことが今後さらに必要になってくると思っています。

私は、西播磨支部支部長、管理者ネットワーク西播磨支部世話人、佐用町リハ職種地域支援協議会代表理事としての経験を支部会員の皆様のお役に立てたいと思っています。そして、皆さんの声を県士会に届けながら、会員の皆様と情報交換や情報共有をしていきたいと思っています。

何卒、よろしくお願いいたします。

代議員立候補者

但馬支部

定数：3名

立候補者数：2名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 川見 大作

年齢 47

勤務先名 公立豊岡病院組合立朝来医療センター

所属支部 但馬



氏名 伊原 充晃

年齢 32

勤務先名 公立豊岡病院組合立朝来医療センター

所属支部 但馬

経歴

平成20年4月～平成29年3月：但馬ブロック（現 但馬支部）ブロック長
令和2年～：兵庫県理学療法士会代議員

経歴

2020年4月～2021年3月 兵庫県理学療法士会 但馬支部 副支部長
2021年4月～ 兵庫県理学療法士会 但馬支部 支部長
2021年7月～ 兵庫県理学療法士会 但馬支部 代議員

立候補の趣旨

私は、平成20年より但馬ブロック（現 但馬支部）にてブロック長を9年間、令和2年より代議員を2年間務めさせていただきました。
兵庫県士会の会員数は令和4年3月末で約5400名であり、都道府県士会としては全国的にも大きな組織であります。但馬支部でも会員数は徐々に増加しております。また、県士会や県下各支部は、新型コロナウイルスまん延による行動制限がある中で、理学療法士の職域拡大・地域社会への寄与・組織活動の更なる発展のため活動されてきました。しかしながら、県士会組織としての方向性を各会員に周知していくこと、支部所属会員の要望や思いを県士会に伝えることは今も変わらないと感じております。
私は、微力ではございますが、支部所属会員と兵庫県士会との繋ぎ役として尽力していく所存でございます。何卒、よろしくお願いいたします。

立候補の趣旨

昨年度、当支部の小森代議員が理事へ当選されたため、後任として代議員に選出いただきました。
代議員としても、支部長としても若輩者ではありますが、若年層ならではの視点や人脈を活かして県士会活動に貢献できると考え、この度の代議員選挙に立候補させていただきました。
新生涯学習制度が始まり様々な変化を求められていると思いますが変化に対応していける組織作りに努めていく所存であり、皆様にお力添えいただけますと幸甚に存じます。

代議員立候補者

淡路支部

定数：3名

立候補者数：2名

※投票は行わず、欠員を支部長より推薦頂きます

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 中林 秀究

年齢 58

勤務先名 洲本市国民健康保険五色診療所

所属支部 淡路



氏名 畑山 浩志

年齢 44

勤務先名 洲本市役所

所属支部 淡路

経歴

1985年 高知医療学院卒業
市立池田病院入職 理学療法士免許取得

1992年 洲本市国保五色診療所勤務 現在に至る

1999～2005年 兵庫県理学療法士会保健福祉部部員

2010～2014年 兵庫県理学療法士会淡路ブロック長

2020～2021年 兵庫県理学療法士会代議員

経歴

1999年 洲本市役所に入職（現在：健康福祉部 介護福祉課に勤務）

2014～16年 地域づくりによる介護予防推進支援事業 国アドバイザー

2018年 介護予防活動普及展開事業 国アドバイザー

2021年 コロナ後を見据えた在宅における高齢者自身によるフレイル予防促進に関する調査研究事業委員、インターネットやスマートフォン等のICTを活用した修正自立に係る調査研究事業委員

現在：兵庫県理学療法士会 淡路支部長ならびに代議員

立候補の趣旨

この度、前期2年間に引き続き、代議員として淡路支部の皆様の意見・要望を県士会活動に反映できるようその職責を全うしていきたいと思っております。
どうぞよろしくお願いいたします。

立候補の趣旨

こんにちは、洲本市役所で勤務しております畑山（はたやま）と申します。養成校卒業してすぐに行政のなかに飛び込んで24年目を向かえる理学療法士です。

いま日本は、超高齢化・少子化が進行、今後は多死化により一層人口が減少すると推測されます。同時に、地域・家庭・職場という生活領域における支え合いの基盤も希薄になり、老々世帯、独居世帯のみならず、地域から孤立し、必要な社会的資源に繋がっていない人が増えてくると思われれます。そこで、繋がりを再構築し、誰もが役割を持ち、存在を認め支え合うことで、人生における様々な局面においても、孤立せずその人らしい生活を送れるような社会にしていくことが求められています。これを「地域共生社会」と言い、理学療法士の活躍が必ず必要です。

理学療法士の活躍のフィールドは多種多様になり、スペシャリストの理学療法士はもちろんのこと、ジェネラリストの理学療法士も必要と考えます。また、20～40歳代の理学療法士がもっと地域で活躍していく必要もあると考えます。わたくしが代議員に立候補したのは、ジェネラリストの理学療法士の必要性和地域で活躍できる理学療法士を増やすためです。また、理学療法士として「やりたいこと」をカタチにしたいためです。